



TOHOKU
UNIVERSITY

東北大学大学院歯学研究科・歯学部 国際歯科保健学分野

多様な視点から 健康を科学する

データから解き明かす健康と社会の関係

教室紹介：教授・スタッフ

教授 小坂健



<略歴>

東北大学医学部卒業、
東京大学大学院医学系研究科修了
国立感染症研究所・主任研究官
ハーバード大学公衆衛生大学院 客員研究員
厚生労働省老健局老人保健課・課長補佐

<現在>

東北大学大学院歯学研究科副研究科長
東北大学スマートエイジング学際研究センター
部門長
東北大学災害科学国際研究所教授

<最近の活動>

2020年より新型コロナウイルス対策のため、**厚生省クラスター対策班**のメンバーとして活動する傍ら、その専門知識を基に**YouTubeで啓発活動を行う**。

さらに発起人として実施した**クラウドファンディング**「新型コロナウイルス感染症拡大防止活動基金」を設立。

スタッフ

助教 山本貴文(歯科医師)
大学院生 日本人5名(博士4,修士1)
留学生3名(モンゴル、エジプト、スリランカ)
社会人大学院生7名



研究：口腔と全身の関係をデータから明らかにする

口腔の健康状態の悪化



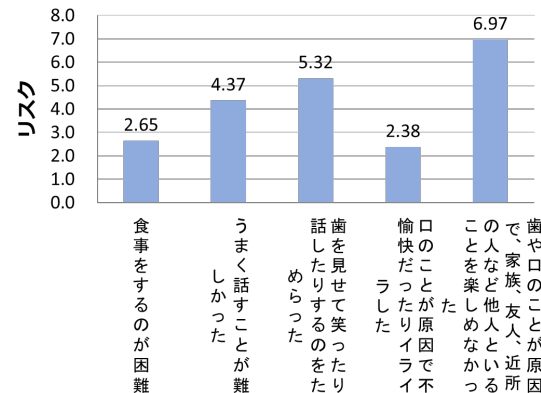
生理的機能の低下
(咀嚼機能・嚥下機能
・発話機能など)

社会的機能の低下
(会話・食事・外出
など)

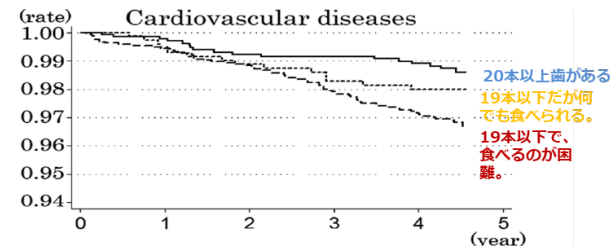


全身の健康状態に影響

入れ歯の喪失による
問題の発生
(Sato Y., et al. 2015)



口腔の状態と心疾患
による死亡との関連
(Aida J., et al. 2011.)



教育：多様な講師陣からの講義・基礎研究実習

基礎研究実習の様子



実際の内容例

- 論文抄読、発表
- ビブリオバトル
- データ解析、学会での発表
(毎年数名の学生さんが口腔衛生学会などでポスター発表しています)
- コロナウイルス流行下における学生生活のオンライン調査実施など

最初は分からなくても一年間の実習で鍛えられ(!?)、皆さん堂々と発表しています



社会貢献：研究の成果を市民に発信

Facebookページ(国際歯科)

国際歯科保健学分野
International Oral Health

東北大学大学院歯学研究科 国際歯科保健学分野
@kokusai41

「いいね！」済み フォロー中 シェア ...

コメントする...

東北大学大学院歯学研究科 国際歯科保健学分野
作成者: 坪谷 透 [?] · 3月25日 15:13 · 🌐

プレスリリースしたものが紹介されています。
http://univ-journal.jp/19901/?show_more=1

震災後、医療費の自己負担免除が与えた影響とは
東北大学と東京医科歯科大学が調査 | 大学ジャーナルオンライン

PV 1,000超も

194人にリーチしました

投稿を宣伝

オンラインニュース (一部)

3.11 MEDICAL

ご近所づきあい 被災後の健康を守る武器に

震災前から宮城県岩沼市の全高齢者を調査している「岩沼プロジェクト」で、地域のつながりが被災後の心身の健康に影響していることがわかってきた。

2018/03/10 07:00



Naoko Iwanaga

岩永直子 BuzzFeed News Editor, Japan

プレスリリース (一部)

震災後の医療費自己負担免除の効果が、国民健康保険および歯科診療で大きい

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2018/03/press20180319-02.html>
知識の普及だけでは受動喫煙の格差は縮小しない

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2017/11/press20171113-03.html>
乳幼児の「むし歯の健康格差」は成長とともに拡大

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2017/05/press20170519-03.html>



～自分で考え、社会とつながる人材の輩出～

研究者

健康科学のさらなる探究



臨床医

根拠に基づいた保健活動・治療の提供



行政

公衆衛生政策の立案・実施



起業

ヘルスアプリの開発・社会実装

